

かけはし

学校通信 1月号

うきは市立吉井小学校

令和8年 1月21日

文責 校長 佐々木 尚子

令和8年もよろしくお願ひします。

1月8日、学校の始まりの日でした。冬休みを過ごした子ども達の声が学校にもどり、賑やかになりました。令和7年も保護者の皆さま、地域のみなさまのご協力により円滑に教育活動を行うことができました。改めまして感謝申し上げます。

さて、3学期です。新しい学年にむけてのまとめと準備の期間です。今の学年で「これはやっておこう！」ということに取り組んで、自信をもって進学・進級できるように全校で進めて参ります。また、今年もよろしくお願ひします。

たくさんの方の学習参観ありがとうございました。

～5年生は、保護者と学ぶ規範教育～

5年生は、保護者の方と一緒にメディアについての学習をしました。

「オンラインゲームを相手が誰か知らないけれど一緒にやってる。」と、知らない人とつながることに抵抗がない、「すきなキャラクターをとられた。なんでとると！」といわれて友だち関係がまずくなった、「夜中や朝方にゲームをしてたから今日はねむい。」と保健室に等、子ども達の生活は、大丈夫かなと思う事実が本校でもあります。

講師の方が、「子ども達は、とても信じやすいんです。あなた達は信じやすいんです。だからこそ、うそやごまかしに気づくことができない。」と言われていました。他者とラインでつながることは、「危ないことになるかもしれない」というリスクを背負っているということです。その危険な罠にかからないように、【自分にストップをかける強さ】【ルールをつくり、守る意志】を学校・家庭が両輪となって育てていきたいと思ひます。

持久走をがんばります！

寒くなると外に出て遊ぶことが少なくなります。走ることを苦手としている子も多いとは思ひますが、走った後の爽快感は苦しい息づかいで走り続けないと感じることはできません。そのがんばる強さと（やりとげた！）という自信をつけてほしくて持久走に取り組んでいます。

今回は、自分で【600M】【1000M】【1400M】のいずれのコースにするか決めてあります。その距離を休まず走るのか、最初のタイムから○秒縮めるのかと、自分のめあてをもって走り続けてほしいと思ひます。

数回の練習風景をみていると、走り始めは友だちと一緒に走っている子も、次第に自分の力で必死な表情をして走る姿へと変わっていきます。走った後「きつい」と座り込んだり寝転がったりしている子がいますが、その姿こそが自分の力を出し切った姿だと思ひます。案内していますように2月の持久走記録会、また、市のロードレース大会にも参加して、自分の力を試し、伸ばして行ってほしいと思ひます。

★★ 自転車に乗る時のヘルメットの着用、左側通行など今一度お声かけを ★★